

12月定例会の経過

12月定例会の経過

議 運 日 誌



議会運営副委員長
宇田川 幸夫



議会運営委員長
立石 泰広



議会運営副委員長
江原 久美子

午後2時開会

- 1 12月定例会の付議予定議案について、砂川副知事及び企画財政部長から説明。
- 2 請願の受付状況について、議事課長から説明。
- 3 質疑質問者数、質疑質問日数及び会派別日別質疑質問者の割り振りは次のとおりとすることを了承。

会派	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日	計
自 民	1	1	1	2	3	8
県 民	1		1			2
民主フォーラム	1		1			2
公 明		1				1
共 産 党		1		1		2
改 革						
無 所 属						
計	3	3	3	3	3	15

- 4 質疑質問者氏名、質問形式及び質問日の報告期限は、開会日前日に当たる12月1日(水)の正午までとすることを了承。
- 5 12月定例会の会期予定は、委員長案を基に協議した結果、12月2日から12月22日までの21日間とすることを了承。
- 6 発言通告書の提出期限は、先例どおり、一括質問・一括答弁式で行われる質疑・質問については、休日を除き、発言の2日前の正午まで、一問一答式で行われる質疑・質問については、休日を除き、発言の3日前の正午までとすることを確認。
- 7 12月定例会会期中の新型コロナウイルス感

染防止の対応について、次のとおり申し合わせるるとともに、執行部に対しても協力を要請することを了承。

(1) 本会議における対応

- ア 議員及び執行部の出席については、通常どおりとする。
- イ 議長席、演壇及び一般質問（一問一答式）の質問者席に透明なアクリル板を設置し、その場におけるマスクの着脱を可能とする。
- ウ 傍聴者は、傍聴席の間隔を広げての着席を促す。傍聴者が多数の時は、一部委員会室でのモニター傍聴とする。

(2) 委員会における対応

- ア 原則ドアは開放し、おおむね30分ごとに窓を開け、換気する。
- イ 執行部の出席は、必要最小限の出席者とするよう要請する。
- ウ 傍聴者については、傍聴席の間隔を広げての着席を促す。

- 8 去る10月28日、全国都道府県議会議長会から、在職10年以上の議員として井上航議員、日下部伸三議員、水村篤弘議員、村岡正嗣議員、白土幸仁議員、小川真一郎議員、齊藤邦明議員、武内政文議員、須賀敬史議員、新井一徳議員、高木真理議員、山本正乃議員が、それぞれ自治功勞により表彰された。

については、開会日の本会議において、この旨の報告を行うことを了承。

- 9 本会議のテレビ放送予定を了承。また、テレビ広報番組「こんにちは県議会です」を制作し、放映することを説明。
- 10 2月定例会で当初予算議案の提出が見込まれることから、例年同様、予算特別委員会を設置することを了承。今後の議運で予算特別委員会設置に向けた協議を行っていくことを了承。
- 11 執行機関の附属機関等委員について、梅澤佳一議員が、埼玉県都市計画審議会及び埼玉県私立学校助成審議会の委員を辞任したことに伴い、自民に後任の氏名報告を依頼し、埼玉県都市計画審議会委員に美田宗亮議員、埼

玉県私立学校助成審議会委員に高橋政雄議員を推薦したこと報告し、了承。

12 一般質問における一問一答式の待機席の取扱いについて、執行部から、警察本部長や教育長等、議長から見て左側の席の答弁者は、待機席に移動せず、自席から演壇に移動したい旨の申出があり、申出のとおり、取扱いを変更することを了承。

13 ペーパーレス会議システムに係るアンケートの集計結果について、議事課長から説明。

同システムの運用については、アンケート結果を踏まえ、今後も協議していくことを了承。

14 自民から、本県議会の議会運営について、本会議及び委員会における1回当たりの会議時間の目安、休憩及び再開時間の明示化について提案があり、今後の議運で協議することとした。

午後2時31分閉会

■ 第1日〔12月2日(木)〕

◆◆◆◆◆ 代 表 者 会 議 ◆◆◆◆◆

午前9時2分開会

- 1 知事追加提出議案(人事議案)について、知事から説明。
- 2 埼玉県議会議員表彰の概要及び伝達式等について、総務課長から説明し、了承。

午前9時4分休憩

午前9時5分再開

午前9時7分閉会

議 運 日 誌 (第1回)

午前9時29分開会

- 1 知事追加提出議案について、砂川副知事から説明。
- 2 会派別所属議員数の変更に伴い、自民及び県民の議席の枠を変更することを了承し、これを受けて、自民及び県民の議席を変更することを了承。

また、これに伴う氏名柱及び登退庁ランプ

の調整については、本日の本会議散会後に行うことを了承。

3 本定例会において質疑質問を行う議員の氏名を確認し、発言順位の調整を行った。

その結果は次のとおりである。

月日(曜)	発言順位	議席番号	氏名	会派名	質問形式
12月8日(水)	1	68	須賀 敬史	自 民	一問一答
	2	13	平松 大佑	県 民	一問一答
	3	92	木村 勇夫	民主フォーラム	一 括
12月9日(木)	1	7	阿左美健司	自 民	一 括
	2	40	安藤 友貴	公 明	一 括
	3	60	秋山 文和	共 産 党	一問一答
12月10日(金)	1	18	山口 京子	自 民	一 括
	2	14	柿沼 貴志	県 民	一問一答
	3	41	辻 浩司	民主フォーラム	一問一答
12月13日(月)	1	19	千葉 達也	自 民	一問一答
	2	43	前原かづえ	共 産 党	一 括
	3	34	美田 宗亮	自 民	一問一答
12月14日(火)	1	32	木下 博信	自 民	一問一答
	2	51	永瀬 秀樹	自 民	一 括
	3	81	神尾 高善	自 民	一 括

4 意見書・決議案について、各会派から提出するものは、件名を質疑質問の中日・12月10日(金)、案文を質疑質問の最終日・12月14日(火)、それぞれ午後5時までに議運委員長に提出し、各会派間において意見調整を必要とするものについては、正副委員長に一任することを了承。

また、委員会から提出するものは、最終日・12月22日(水)の朝までに議運委員長に報告することを了承。

5 埼玉県議会議員表彰内規に基づく議員表彰(長峰宏芳議員)は、最終日の本会議冒頭に行うことを了承。

6 予算特別委員会について、委員長案として予算特別委員会設置要綱(案)及び議会運営委員会決定事項(案)を配布。各会派に持ち帰り検討の上、今後の議運で協議することを了承。

7 執行機関の附属機関等委員について、杉田茂実議員が、埼玉県都市計画審議会の委員を辞任したことに伴い、県民に後任の氏名報告を依頼し、八子朋弘議員を推薦したことを報告し、了承。

- 8 本日の議事日程を確認。
- 9 県政記者クラブ加盟社が、本定例会の本会議をテレビ取材することを了承。
午前9時47分散会

〔本会議〕

本日招集の令和3年12月定例会は、午前10時1分に開会され、直ちにこの日の本会議が開かれた。

まず、本日付けで議席の変更を行った旨の報告がなされた。

次に、

49番 岡田 静佳 議員

50番 細田 善則 議員

の2名が会議録署名議員に指名された後、本定例会の会期は、本日から12月22日までの21日間とすることに決定された。

次に、諸報告に入り、

- 1 全国都道府県議会議長会自治功労表彰議員
- 2 9月定例会において可決した意見書・決議の処理結果
- 3 埼玉県環境基本条例第8条の規定に基づく年次報告
- 4 現金出納検査結果（令和3年9月分）
- 5 地方自治法第121条第1項の規定に基づく説明者の報告がなされた。

次に、本定例会に知事から提出された議案19件の報告がなされた後、知事提出議案が一括上程され、知事の提案説明が行われた。

●会議時間及び出席議員数

午前10時1分開会 午前10時16分散会
出席議員87人 欠席議員1人
(令和3年12月2日現在在職議員88人)

■ 第2日〔12月3日（金）〕

議案調査

■ 第3日〔12月4日（土）〕

休日休会

■ 第4日〔12月5日（日）〕

休日休会

■ 第5日〔12月6日（月）〕

議案調査

■ 第6日〔12月7日（火）〕

議案調査

■ 第7日〔12月8日（水）〕

議 運 日 誌

午前9時31分開会

- 1 知事追加提出議案について、砂川副知事及び企画財政部長から説明。
- 2 杉田茂実委員に替わり、醍醐清議員を図書室委員に任命することを了承。
- 3 本会議及び委員会において、開会及び再開後おおむね60分を目途に、10分以上の休憩を取ることに、また、休憩の際は、休憩時間又は再開予定時刻を発言すること、各会派における会議、職員等のヒアリングなどもこれに準ずる旨、申し合わせることを了承し、本日の本会議から実施することを説明。
- 4 本日の議事日程を確認。
- 5 自民から、埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例に関する条例案を議員提出議案として提案したい旨の発言がなされ、条例案の概要を配布し、この件について、今後の議運で協議することを了承。
午前9時43分散会

〔本会議〕

午前10時1分、この日の本会議が開かれ、まず、醍醐清議員の図書室委員の任命が行われた。

次に、本定例会に提出された請願3件の報告が行われた。

次に、知事提出議案に対する質疑並びに県政に対する質問に入り、この日は、

68番 須賀 敬史 議員（自民）

13番 平松 大佑 議員（県民）

92番 木村 勇夫 議員（民主フォーラム）

が順次登壇した。

●会議時間及び出席議員数

午前10時1分開議 午前10時55分休憩
午前11時6分再開 午前11時23分休憩

午後1時2分再開 午後2時7分休憩
午後2時17分再開 午後2時47分休憩
午後3時21分再開 午後4時19分休憩
午後4時30分再開 午後4時42分散会
出席議員86人 欠席議員2人

■ 第8日〔12月9日(木)〕

〔本会議〕

午前10時3分、この日の本会議が開かれ、質疑質問が続行された。

この日は、

7番 阿左美 健 司 議員(自民)
40番 安 藤 友 貴 議員(公明)
60番 秋 山 文 和 議員(共産党)

が順次登壇した。

●会議時間及び出席議員数

午前10時3分開議 午前11時2分休憩
午後1時再開 午後2時休憩
午後2時11分再開 午後2時28分休憩
午後3時再開 午後4時休憩
午後4時11分再開 午後4時33分散会
出席議員86人 欠席議員2人

■ 第9日〔12月10日(金)〕

〔本会議〕

午前10時1分、この日の本会議が開かれ、質疑質問が続行された。

この日は、

18番 山 口 京 子 議員(自民)
14番 柿 沼 貴 志 議員(県民)
41番 辻 浩 司 議員(民主フォーラム)

が順次登壇した。

●会議時間及び出席議員数

午前10時1分開議 午前10時59分休憩
午前11時10分再開 午前11時28分休憩
午後1時2分再開 午後2時2分休憩
午後2時13分再開 午後2時34分休憩
午後3時1分再開 午後4時2分休憩
午後4時13分再開 午後4時35分散会
出席議員87人 欠席議員1人

■ 第10日〔12月11日(土)〕

休日休会

■ 第11日〔12月12日(日)〕

休日休会

■ 第12日〔12月13日(月)〕

〔本会議〕

午前10時1分、この日の本会議が開かれ、質疑質問が続行された。

この日は、

19番 千 葉 達 也 議員(自民)
43番 前 原 かづえ 議員(共産党)
34番 美 田 宗 亮 議員(自民)

が順次登壇した。

●会議時間及び出席議員数

午前10時1分開議 午前10時58分休憩
午前11時8分再開 午前11時20分休憩
午後1時1分再開 午後2時1分休憩
午後2時13分再開 午後2時34分休憩
午後3時11分再開 午後4時5分休憩
午後4時16分再開 午後4時39分散会
出席議員86人 欠席議員2人

■ 第13日〔12月14日(火)〕

議 運 日 誌 (第1回)

午前9時30分開会

1 知事追加提出議案(第170号議案)の取扱いについて

(1) 本日の本会議冒頭に上程、提案説明を行い、一般質問3人目終了後に質疑を行うことを了承。

(2) 質疑がある場合には次のとおりとすることを了承。

ア 各会派及び無所属のそれぞれ1人以内

イ 質疑時間は1人5分以内

ウ 再質疑及び再々質疑は、先例のとおり良識の範囲内

エ 発言順序は多数会派順

オ 発言通告書の提出期限は、次の本会議休憩中速やかに

2 予算特別委員会の附帯決議について、知事から議長宛てに、報告したい旨の申出があつ

たことを報告。

この件について、地方創生・行財政改革特別委員会において、執行部が報告を行うことを了承。

3 議案（第151号議案～第169号議案）及び請願を、付託表のとおり各委員会に付託することを了承。

4 去る12月8日(水)の議運で自民から提案のあった条例案が提出されたことを報告。

(1) 案文及び提案者を確認。

(2) 議第51号議案は提案者を代表して72番宇田川幸夫議員が提案説明を行うことを了承。

(3) 議案の上程及び提案説明は一般質問1人目終了後、議案に対する質疑は一般質問3人目終了後に、知事追加提出議案（第170号議案）と併せて行うことを了承。

(4) 質疑がある場合には次のとおりとすることを了承。

ア 各会派及び無所属のそれぞれ1人以内

イ 質疑時間は1人5分以内

ウ 再質疑及び再々質疑は、先例のとおり良識の範囲内

エ 発言順序は多数会派順

オ 発言通告書の提出期限は、議案の提案説明終了後の休憩中速やかに

5 各会派から提出された意見書・決議案の件名を確認。

6 去る12月2日(木)に提示した予算特別委員会設置要綱（案）及び議会運営委員会決定事項（案）について意見交換した結果、案のとおり決定。

埼玉県議会予算特別委員会設置要綱（案）

1 目的

令和4年度当初予算の総合的審査及び関連する事項の調査のため特別委員会を設置する。

2 名称

埼玉県議会予算特別委員会

3 設置の根拠

地方自治法第109条及び埼玉県議会委員会条例第3条による。

4 権限

令和4年度埼玉県一般会計予算（当初）、令和4年度埼玉県特別会計予算（当初）及び令和4年度埼玉県公営企業会計予算（当初）の審査並びにこれらに関連する事項の調査を行う。

5 委員会の組織

(1) 委員は、32人とし、委員長1人、副委員長2人を置く。

(2) 委員は、各会派の所属議員数の比率により、議長が会議に諮って選任する。

(3) 委員会の円滑な運営を図るため理事会を設置する。

(4) 理事会は、委員長、副委員長及び理事で構成し、委員長が招集する。理事は、各会派の所属委員数の比率により割り当てる。

6 審査の方法

(1) 審査は、部局別質疑、総括質疑、討論、採決の順序で行うものとする。

(2) 部局別質疑は、一問一答の方式とし、発言通告によらずに質疑できるものとする。

(3) 総括質疑は、一問一答の方式とし、質疑通告書をあらかじめ提出するものとする。

7 その他

この要綱に定めるもののほか、運営に必要な事項は、委員会の決定による。

議会運営委員会決定事項（案）

1 日程

部局別質疑は5日以内、総括質疑は1日、討論及び採決は1日とする。

2 質疑時間

(1) 部局別質疑

ア 部局別質疑の質疑時間は、1部局当たり2時間30分以内を単位とし、複数の部局を審査する場合においても同様とする

イ 質疑時間は、質疑委員の発言時間

と答弁者の発言時間とを合わせたもの（答弁に付随する時間を含む。）とする。

ウ 質疑時間は、会派別に割り振る。会派別質疑時間は各会派の所属委員数で比例按分したものとする。

エ 会派は、一つの部局における会派の質疑時間の一部を、同日の他の部局における会派の質疑時間に移すことができる。

(2) 総括質疑

ア 総括質疑の質疑時間は5時間とする。

イ 質疑時間は、質疑委員の発言時間と答弁者の発言時間とを合わせたもの（答弁に付随する時間を含む。）とする。

ウ 質疑時間は、会派別に割り振る。会派別質疑時間は各会派の所属委員数で比例按分したものとする。

なお、設置の件は最終日の本会議で諮ることを了承。

7 模擬オンライン委員会の開催について、議会改革の基本方針に基づき、オンライン委員会の実施体制が整備されたことに伴い、12人の委員をもって、令和4年1月中に開催することを了承。

また、委員配分は次のとおりとし、委員名簿は12月20日(月)正午までに提出することを了承。

会派 委員会	自民	県民	民主 フォーラム	公明	共産党	改革	無所属	計	定数
模擬オンライン	7	2	1	1	1			12	12

8 委員長から、一括式の質疑質問における再質問及び再々質問について、どの項目、どの答弁者かをはっきりと発言する旨、各会派で周知するよう依頼。

9 次の本会議休憩までの議事日程を確認。
午前9時42分休憩

〔本会議〕

午前10時、この日の本会議が開かれ、まず、監査結果報告（埼玉県さいたま県税事務所ほか43か所）及び陳情の報告が行われた。

次に、知事追加提出議案（第170号議案）の報告、上程がなされ、知事の提案説明が行われた。

次に、質疑質問が続行され、

32番 木下博信議員（自民）が登壇した。

次に、議員から提出された議第51号議案の報告、上程がなされ、72番宇田川幸夫議員（自民）が提案説明を行い、午前11時53分、一旦休憩した。

議 運 日 誌 (第2回)

午後0時18分再開

1 第170号議案及び議第51号議案について

(1) 質疑について、次のとおり確認。

ア 16番中川浩議員（改革）が第170号議案に対する質疑を行う。

イ ほかに質疑はない。

(2) 付託表のとおり、各委員会に付託することを了承。

2 今後の議事日程を確認。

午後0時20分散会

〔本会議〕

午後1時2分、本会議が再開され、質疑質問が続行され、

51番 永瀬秀樹議員（自民）

81番 神尾高善議員（自民）

が順次登壇し、本定例会の質疑質問は終了した。

次に、第170号議案及び議第51号議案に対する質疑に入り、第170号議案に対して16番中川浩議員（改革）が質疑を行い、これに対し、知事が答弁を行った。

次に、本定例会に提出された第151号議案～第170号議案及び議第51号議案並びに請願が各所管の委員会に付託された。

●会議時間及び出席議員数

午前10時開議 午前10時59分休憩

午前11時10分再開 午前11時53分休憩

午後1時2分再開 午後2時4分休憩

午後3時3分再開 午後3時58分休憩

午後4時10分再開 午後4時28分散会
出席議員87人 欠席議員1人

■ 第14日〔12月15日(水)〕

議案調査

■ 第15日〔12月16日(木)〕

〔常任委員会〕

この日は、企画財政、総務県民生活、環境農林、福祉保健医療、産業労働企業、県土都市整備、文教及び警察危機管理防災の各常任委員会が開かれた。

■ 第16日〔12月17日(金)〕

〔委員会〕・議案調査

この日は、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会が開かれた。

■ 第17日〔12月18日(土)〕

休日休会

■ 第18日〔12月19日(日)〕

休日休会

■ 第19日〔12月20日(月)〕

〔特別委員会〕

この日は、自然再生・循環社会対策、地方創生・行財政改革、公社事業対策、少子・高齢福祉社会対策、経済・雇用対策、危機管理・大規模災害対策、人材育成・文化・スポーツ振興、決算及び5か年計画の各特別委員会が開かれた。

■ 第20日〔12月21日(火)〕

議案調査

■ 第21日〔12月22日(水)〕

議 運 日 誌 (第1回)

午前9時30分開会

1 木下高志議員の逝去について、本会議において、黙とうの後、哀悼の辞及び哀悼決議を行い、哀悼の辞を岡重夫議員が行うことを了承。

また、哀悼決議は、議会運営委員の連名で

提出することとし、案文及び提案者を確認し、正規の手続きを省略して、直ちに採決することを了承。

2 常任委員の所属変更について、次のとおり了承。

杉田茂実議員(自民)

企画財政 → 産業労働企業

3 各常任委員会、5か年計画特別委員会及び決算特別委員会の審査結果を確認。

4 決算特別委員会に係る資料として、「決算特別委員会改善又は検討を要する事項」を議場に配布することを了承。

5 討論を行いたい旨の申出があった請願3件について協議した結果、いずれも討論は行わないことを決定。

6 議会運営委員会の閉会中の特定事件を決定。

7 調整後の意見書・決議案の件名を確認。

8 予算特別委員会について

(1) 付託事件(令和4年度当初予算の総合的審査及び関連する事項の調査の件)を閉会中の継続審査とすることを了承。

(2) 委員を別紙のとおり選任することを了承。(19ページ参照)

(3) 委員会の設置、付託事件、付託事件の継続審査決定及び委員の選任については、委員長報告終了後に異議なし採決により諮ることを了承。

なお、正副委員長互選のための委員会を、次の本会議休憩中に開会することを了承。

9 模擬オンライン委員会の委員を以下のとおり選任することを了承。

委員会名 (定数)	委 員
模 擬 オンライ ン (12)	逢澤圭一郎(自 民)
	渡辺 大(自 民)
	吉良 英敏(自 民)
	浅井 明(自 民)
	細田 善則(自 民)
	荒木 裕介(自 民)
	白土 幸仁(自 民)
	平松 大佑(県 民)
	江原久美子(県 民)
	白根 大輔(民注フォーラム)
	萩原 一寿(公 明)
	秋山 文和(共 産 党)

なお、委員長に荒木裕介議員、副委員長に吉良英敏議員を選任することです承。

10 ペーパーレス会議システムの令和4年度の実施方法について、令和5年度に予定されている次期議会情報ネットワークの更新までは、紙資料を一部残した形で実施することです承。

なお、紙として残す資料については、令和4年2月定例会の議運で決定することを説明。

11 次の本会議休憩までの議事日程を確認。

午前9時46分休憩

〔本 会 議〕

午前10時2分、この日の本会議が開かれ、まず、木下高志議員が去る12月16日に逝去されたことが報告され、黙とうの後、議員を代表して

47番 岡 重夫 議員
から、哀悼の辞が述べられた。

次に、木下高志議員の逝去に対し弔意を表すため、立石泰広議員ほか16名の議員から提出された議第52号議案（哀悼決議）が報告、上程され、即決の結果、原案のとおり可決された。

次に、常任委員の所属変更が次のとおり行われた。

杉 田 茂 実 議員（自民）
企 画 財 政 → 産 業 労 働 企 業

次に、現金出納検査結果報告（令和3年10月分）がなされた。

次に、各常任委員会、5か年計画特別委員会及び決算特別委員会の審査結果報告（文書）が行われた後、第118号議案～第120号議案、第151号議案～第170号議案及び議第51号議案並びに請願が一括上程され、各常任委員長、5か年計画特別委員長及び決算特別委員長の審査経過報告（口頭）に入り、

千 葉 達 也 企 画 財 政 副 委 員 長
関 根 信 明 総 務 県 民 生 活 副 委 員 長
橋 詰 昌 児 環 境 農 林 副 委 員 長
渡 辺 大 福 祉 保 健 医 療 副 委 員 長
松 井 弘 産 業 労 働 企 業 副 委 員 長
萩 原 一 寿 県 土 都 市 整 備 副 委 員 長
山 口 京 子 文 教 副 委 員 長
権 守 幸 男 警 察 危 機 管 理 防 災 副 委 員 長
齊 藤 正 明 5 か 年 計 画 特 別 委 員 長
齊 藤 邦 明 決 算 特 別 委 員 長

が順次登壇した。

次に、各特別委員会の付託案件が一括上程され、各特別委員長（5か年計画特別委員長及び決算特別委員長を除く。）の審査経過及び結果報告に入り、

藤 井 健 志 自然再生・循環社会対策 特別副委員長
飯 塚 俊 彦 地方創生・行財政改革 特別副委員長
浅 井 明 公 社 事 業 対 策 特別副委員長
木 下 博 信 少 子 ・ 高 齢 福 祉 社 会 対 策 特別副委員長
宇 田 川 幸 夫 経 済 ・ 雇 用 対 策 特別副委員長
安 藤 友 貴 危 機 管 理 ・ 大 規 模 災 害 対 策 特別副委員長
松 澤 正 人 材 育 成 ・ 文 化 ・ ス ポ ー ツ 振 興 特別副委員長
小 島 信 昭 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 特別委員長

が順次登壇した。

次に、埼玉県議会予算特別委員会設置要綱（案）のとおり、予算特別委員会が設置され、令和4年度当初予算の総合的審査及び関連する事項の調査の件が付託され、閉会中の継続審査と決定された。

次に、予算特別委員が選任され、午後0時16分、一旦休憩した。

なお、本会議休憩中、正副委員長互選のための予算特別委員会が開かれた。

議 運 日 誌（第2回）

午後1時59分再開

- 1 予算特別委員会において、委員長に本木茂委員が、副委員長に神尾高善委員及び田並尚明委員が、それぞれ互選されたことを報告。
- 2 各委員長の報告に対する質疑はないことを確認。
- 3 議案に対する討論について、次のとおり確認。
(1) 16番中川浩議員（改革）が、第170号議案に対し反対の立場から討論を行う。
(2) その他の議案に対する討論はない。
- 4 議案及び請願の採決区分は次のとおりであることを確認。

区 分	備 考
1 議案 (1)第169号議案	自民、県民、民主フォーラム、公明、改革、無所属は原案可決に賛成、共産党は原案可決に反対
(2)第170号議案	自民、県民、民主フォーラム、公明、共産党、無所属は原案可決に賛成、改革は原案可決に反対

(3)第118号議案の修正案	各会派、無所属とも可決に賛成
(4)第118号議案(修正部分を除く。)	各会派、無所属とも原案可決に賛成
(5)第151号議案～第168号議案及び議第51号議案	各会派、無所属とも原案可決・承認に賛成
(6)第119号議案及び第120号議案	各会派、無所属とも認定に賛成
2 請願 (1)議請第6号	自民、県民、公明は不採択に賛成、民主フォーラム、共産党、改革、無所属は不採択に反対
(2)議請第4号	自民、県民、民主フォーラム、公明は不採択に賛成、共産党、改革、無所属は不採択に反対
(3)議請第5号	自民、県民、民主フォーラム、公明、改革、無所属は不採択に賛成、共産党は不採択に反対

5 知事追加提出議案について（人事議案）

- (1) 正規の手続を省略し、直ちに採決することを了承。
- (2) 採決区分は次のとおりであることを確認。

区 分	備 考
第171号議案～第182号議案	各会派、無所属とも同意に賛成

6 議員提出議案について

- (1) 意見書案6件、決議1件の案文及び提案者を確認。
- (2) 各議案とも提案説明はないことを確認。
- (3) 各議案とも質疑はないことを確認。
- (4) 各議案とも委員会審査は省略することを確認。
- (5) 各議案とも討論はないことを確認。
- (6) 採決区分は次のとおりであることを確認。

区 分	備 考
議第53号議案～議第59号議案	各会派、無所属とも原案可決に賛成

7 埼玉県議会議員表彰について、過去の例に倣い、本会議において議長発議による表彰の決議及び表彰状の朗読を行い、受賞者が謝意を述べるという形で行うことを了承。

8 会派別所属議員数の変更に伴い、自民の議席の枠を変更することを了承し、これを受けて、自民の議席を変更することを了承。

なお、議席の一部変更については、本日の

議事の最後に行うこととし、新議席への着席は、次の議会からとすることを了承。

また、これに伴う氏名柱及び登退庁ランプの調整については、本日の本会議終了後に行うことを了承。

9 今後の議事日程を確認。

10 2月定例会の会期予定案について、2月17日(木)～3月25日(金)の日程で執行部と調整中であることを報告。

午後2時8分閉会

〔本 会 議〕

午後2時26分、本会議が再開され、まず、予算特別委員会正副委員長の互選結果報告が行われた。

次に、各委員長の報告に対する質疑はなく、続いて討論に入り、

16番 中 川 浩 議員（改革）

が討論を行った。

次に、採決が行われた結果、議案については、

原案可決	20件
承認	1件
修正可決	1件
認定	2件

請願については、

不採択	3件
-----	----

と決定された。

次に、各特別委員会の付託案件並びに議会運営委員会及び各常任委員会の特定事件が、それぞれ閉会中の継続審査とすることに決定された。

次に、知事から追加提出された第171号議案～第182号議案の報告、一括上程がなされ、即決の結果、いずれも同意することに決定された。

次に、議員から提出された議第53号議案～議第59号議案（意見書案6件、決議案1件）の報告、一括上程がなされ、提案説明は省略され、質疑はなく、委員会審査は省略され、討論もなく、採決が行われた結果、いずれも原案のとおり可決された。

次に、長峰宏芳議員の永年の功労を、決議をもって表彰することと決定した後、表彰状の朗読が行われ、受賞者が挨拶を行った。

次に、議席の一部変更が行われ、本定例会の議事は全部終了した。

最後に、知事から挨拶があり、午後2時52分、令和3年12月定例会は閉会した。

●会議時間及び出席議員数

午前10時2分開議 午前11時2分休憩

午前11時17分再開 午後0時16分休憩

午後2時26分再開 午後2時52分閉会

出席議員86人 欠席議員1人

(令和3年12月22日現在在職議員87人)

■ 会 期

12月2日(木)～12月22日(水)21日間

会期延長なし

■ 議決結果

議決件数 44件(うち議員提出のもの9件)

原案可決 28件

承認 1件

修正可決 1件

認定 2件

同意 12件

請願件数 3件

不採択 3件

